

仏事業界初！日本の寺院を消滅から救え！寺院の事業再構築を支援する

寺院向け FC 事業「^{釈 迦 力}しゃかりき」11月15日募集開始

寺院が高齢者の見守り生活支援から死後事務委任遺言執行までを支援する



■寺院向け FC 事業「しゃかりき(釈迦力)」のロゴマーク

埼玉県秩父市で平成 10 年から物販事業や永代供養墓の紹介をしている株式会社慈眼（代表取締役：柴原 幸保 しばはら ゆきやす）と申します。

当社は、日本百観音秩父札所十三番慈眼寺内にあり、これまでメグスリノ木のお茶「眼茶」や後継者を必要としない永代供養墓「二人だけの墓」おひとり様のエンディングをトータルにサポートする生前個人墓「えにしの苑」を販売しています。

この度は、永代供養墓を既に設置したが、利用者が集まらない全国のご寺院様を対象にしたフランチャイズ事業「しゃかりき」の加盟寺院を 11 月 15 日（月）より募集スタートします。

当社は、NPO 秩父こみにていとグループを組み、高齢者特に、身寄りのないおひとり様を家族に代わって支援するサービス『家族の代わりに』を令和 2 年 12 月 15 日（火）より取り組んできました。

この事業の特徴は、高齢者特に身寄りのないおひとり様を家族の代わりになって支援することです。ほぼ 1 年にわたり取り組んできて、『家族の代わりに』事業が、高齢者社会の課題を解決する重要な事業であることを痛感しました。株式会社慈眼は、新 FC サービス「しゃかりき」を通じて「高齢化社会の課題解決」と「寺院消滅の解消」に貢献をしていきます。

つきましては、ぜひ、貴番組・貴紙にて取材の程、宜しくお願いします。

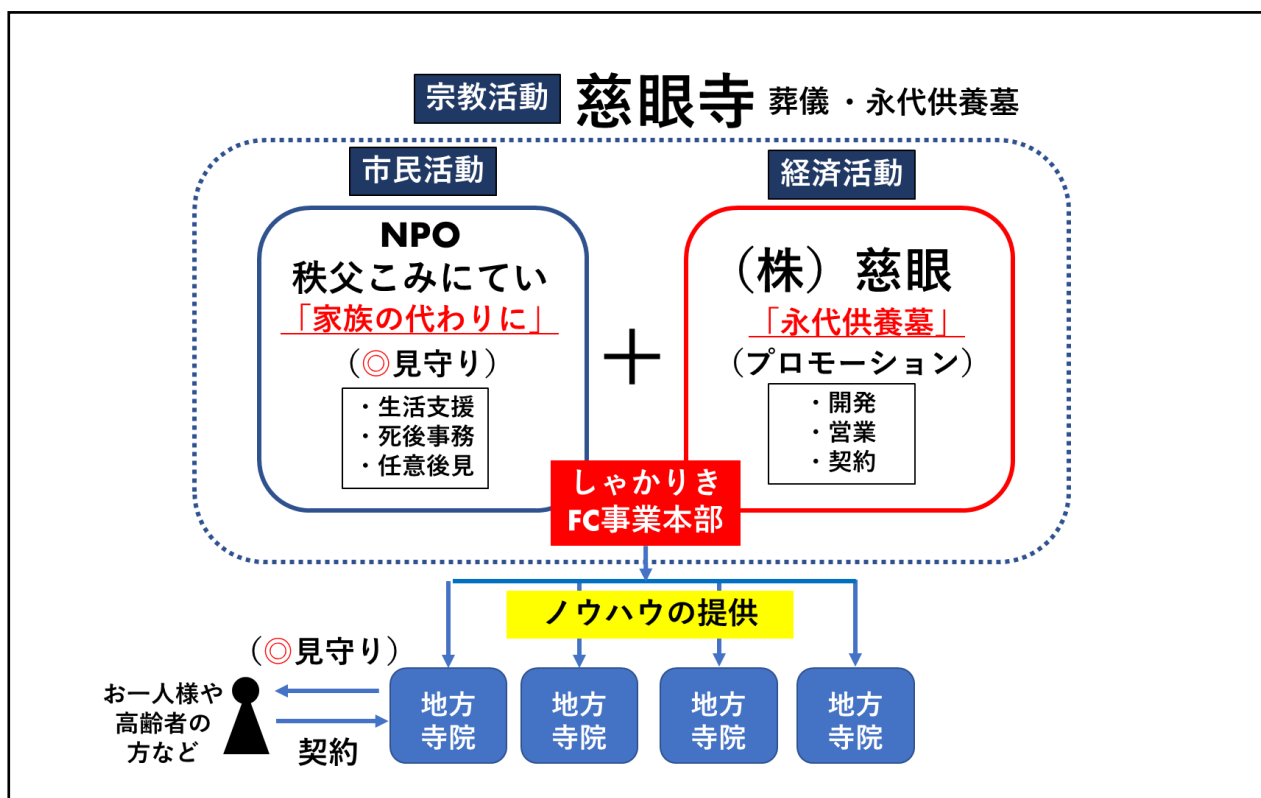
1. 【顧客ターゲット】「永代供養墓を設置している地方寺院」

詳細⇒消滅の危機を実感している地方寺院住職・副住職
(参考：全国の寺院数は約7万7000)

2. 【コンセプト】 「新規性」×「サービス」

詳細⇒人口減少により消滅の危機に瀕する地方寺院が、地域に残る高齢者のために見守り生活支援から納骨後の死後事務までワンストップで提供できるサービスをFC事業として展開

■しやかりき（釈迦力）FC 展開ビジネスモデル



3. 【強み】(WONDER)「寺院の事業再構築をFCで解決」

詳細⇒寺院住職でもある社長が、これまで実践し成果のあった再現性のあるビジネスモデルにまとめ、FC事業化。寺院の事業再構築を支援する。

4.【リリースのポイント3つ】寺院にとってのメリット

- ①低価格：初期投資ゼロで「二人だけの墓」（登録商標）をスタート可能
- ②独自性：永代供養墓に死後事務任意後見のノウハウをプラス
- ③便利さ・利便性：FC本部が集客から契約まで支援

※寺院コンサルタントとしゃかりきの違い

比較基準	寺院コンサルタント	しゃかりき
①経営計画	作成支援	本部が用意
②収支計画	×	本部が用意
③永代供養墓集客	×	本部が集客
④寺院運営システム	×	開発後提供（令和4年6月リリース予定）
⑤戒名作成システム	×	令和4年1月リリース予定
⑥相互コミュニティ	△	グループで解決

5.【このサービス（FC）をはじめた理由】

少子高齢化が進む地方で寺院を維持することが極めて難しい。曹洞宗の調査では、約4割がお寺の年間収入が400万円を下回っている。2040年には、4割のお寺が消滅してしまうという衝撃の発表があった。地方寺院の住職である当社代表は、これまで独自のノウハウを開発し、寺院経営を支えてきた。投資することなく整備できる永代供養墓も開発した。特に身寄りのない高齢者を支える「家族の代わり」は、社会が抱える課題に寺院が貢献できる事業であることを実感。これまで培ったノウハウをまとめ、FC事業として提供することで寺院のみならず、数多くの高齢者の家族の代わりになることができる。

<参考資料>

■代表者 柴原幸保



株式会社慈眼 代表取締役

秩父札所十三番慈眼寺住職・札所十一番常楽寺兼務住職

特定非営利活動法人秩父こみにてい 代表理事

一般社団法人秩父札所連合会 会長

学校法人弘道学園 理事（前理事長 秩父こども園園長）

祖父の代から続くお寺に併設された幼稚園に就職。

- 目のお寺慈眼寺の住職。寺院内に株式会社を設立。
- 平成15年NPO 秩父こみにていを設立し代表理事就任。

■商品概要

商品名	寺院向けFC事業「しゃかりき」
特徴	1 寺院の永代供養墓を活性化する寺院向けFC事業 2 寺院が永代供養に加えて、死後事務委任任意後見等 地域高齢者の課題を解決する事業の推進をサポート 3 全国の提携寺院ネットワークが高齢化社会の課題解決
発売日	令和3年11月15日（月）
販売先	慈眼事務所（秩父札所十三番慈眼寺内）
加盟金	¥2,000,000（税別） ネーミングライツ・研修費・システム利用料等含む

<資料に関してのお問合せ先>

株式会社慈眼 しゃかりき担当：渡辺典保

電話：0494-25-0494 FAX：0494-25-1982

E-Mail：jigenkuyou@gmail.com

住所 〒368-0042 埼玉県秩父市東町26番7号